

平成25年度事務事業評価調書

整理番号	28	枝番	2
評価担当課	経済部営業戦略室営業戦略課		

1 施策体系と事務事業

事務事業名	なよろ温泉整備計画			
総合計画の位置づけ	有・無	基本目標	4	創造力と活力にあふれたまちづくり
		主要施策	6	観光の振興
		基本事業	3	観光開発
		実施計画事業	1	観光資源の活用・充実と開発整備

2 事務事業の概要等

目的(何のために)	なよろ温泉サンピラーの整備を行うことにより、温泉入浴場として市民への“くつろぎ・憩いの場”を提供するとともに、宿泊施設として市外からの入込客による交流人口の拡大を目指す。			
対象(何を又は誰を)	なよろ温泉サンピラー			
手段＝活動(仕事) (どのような方法で)	基本設備等の維持管理及び修繕・更新			
意図(どのような成果を期待しているか)	入浴施設として市民へ“くつろぎ・憩いの場”を提供するとともに、宿泊施設として交流人口の拡大を図る。			
事業実施主体				
事業実施方法	<input checked="" type="radio"/> 直営	<input type="radio"/> 一部委託	<input type="radio"/> 全部委託	<input type="radio"/> 補助等 <input type="radio"/> 請負 <input type="radio"/> その他(名寄振興公社運営)
事業実施期間	始期	年度	終期設定	有(終期 年度) ・ 無
根拠法令・条例等				

3 事務事業の現状

(1) 達成状況等の推移

	指標名及び内容	単位		H22	H23	H24	H25見込	目標年度 (年度)	
				目標	実績	目標	実績	目標	実績
活動指標	1		目標						
			実績						
	2		目標						
			実績						
	3		目標						
			実績						
成果指標	1	入館者(入浴者)数	人	目標	82,900	82,900	79,600	74,400	
			実績	81,557	75,803	70,837			
	2	宿泊者数	人	目標	12,400	12,400	11,900	10,800	
			実績	10,947	11,306	10,317			

(2) 事業費の推移

(千円)

区分	H22決算	H23決算	H24決算	H25予算	平成24年度の事業費内訳
事業費	9,265	1,237	7,271	0	施設修繕料 1,085
国道支出金					役務費(手数料) 32
地方債					使用料及び賃借料(分湯料) 4
その他					備品購入費 6,150
一般財源	9,265	1,237	7,271		7,271
人件費	0	0	0	0	
平均給与額					
担当職員数					
総事業費	9,265	1,237	7,271	0	
対前年比(%)	-	13	588	0	コストの算出方法
事業コスト					
活動指標1					
活動指標2					
活動指標3					

(3)事業スタート後の情勢変化やこれまでに取り組んだ改善点

情勢の変化	市民の憩いの場として、スキー客や合宿等の宿泊施設として施設運営を行っているが、温泉に必要な燃料費の高騰が、経営を大きく圧迫している。
改善点	指摘事項 有 ( ) 無

4 事務事業の点検

以下の視点から点検し、(a:高い、b:やや高い、c:やや低い、d:低い)から選択し、その理由等を記入すること。

項目	評価	判定した理由・説明等
妥当性 市が主体的に実施すべきか、社会・市民ニーズに適合しているか？		<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;"> <p><b>維持管理に関する事務事業のため評価対象外</b></p> </div>
有効性 目的を達成するための方法として有効か？		
効率性 経費に見合った成果が発揮されているか、コスト削減の余地はないか？		
公平性 受益者負担は適正か、受益者に偏りがないか？		
達成度 活動指標、成果指標の達成度は？		

5 1次評価

評価結果	理由	
A:現状のまま継続 B:進め方を改善 C:規模・内容を見直し D:抜本的な見直し(廃止・縮小)	改善の方向性(評価B,C,Dの場合には必ず記入すること)	

6 外部評価(1次評価に対する提言等)

評価結果	提言等

7 2次評価(1次評価、外部評価を受けての最終評価)

評価結果	意見等